

昼休憩をはさみ、午後からは和佐保堆積場を見学しました。鉱石のくずである廃さいを溜めておく広大な堆積場では、会社職員から廃さいへの対応について説明を受けました。



～和佐保堆積場見学～

その後再び富山に戻り、富山市婦中町新屋地区にあるカドミウム汚染から復元された農地（水田）を見学しました。

現地ではイタイタイ病対策協議会の高木勲寛会長に、復元までの経緯と復元後の状況についての説明をしていただきました。

そこには、資料館を見学した際に、偶然このバスツアーのことを知って訪れたという県外の大学生一行の姿もありました。

最後に、清流会館で再び高木会長に、イタイタイ病対策協議会の設立の経緯やこれまでの取り組みのほか、2013年の原因企業との全面合意後の新たな課題や、企業との協力体制についても説明を受けました。

どの見学先でも、子どもたちのみならず、保護者の方々も真剣に説明を聞き、熱心にメモを取ったり、写真を撮影したりされていました。



～復元田（水田）見学～

復元田を目前、復元碑を右手に説明をされるイタイタイ病対策協議会高木勲寛会長(右)

『四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～』を開催します

10月5日(土) 13時30分より、資料館2階交流学習ルームにおいて、『四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～』を開催します。

集いでは、イタイタイ病資料館のほか、四日市公害と環境未来館、新潟県立環境と人間のふれあい館、水俣市立水俣病資料館で活動されている語り部や解説員をお招きし、それぞれの地域で発生した公害について語っていただきます。

また、後半の意見交換会では、公害の被害や克服の歴史をいかに後世に伝えていくかを、四大公害病資料館の語り部や解説員、会場にご参加の皆様とともに考えます。

皆様、この集いを通して、公害の恐ろしさ、環境と健康の大切さ、命の尊さについて考えてみませんか。

事前申込は不要で、参加料も無料です。皆様是非ご参加ください。

詳細については、資料館ホームページをご覧ください。

「資料館ホームページ」

(URL : <http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/>)

四大公害病の語り部講話を聴く集い ～語り部による伝承会～

令和元年10月5日(土) 13:30～17:00
場所 富山県立イタイタイ病資料館(富山市友杉15-1番地) 2階 交流学習ルーム

語り部講話

13:35～

四大公害病の語り部の方に、それぞれの公害病について語っていただきます。

・水俣市立水俣病資料館	語り部 川本 愛一郎 氏	入館無料 定員120名
・新潟県立環境と人間のふれあい館	語り部 曾我 浩 氏	
・四日市公害と環境未来館	解説員 斉藤 正美 氏	
・富山県立イタイタイ病資料館	語り部(映像) 谷田輝子氏 語り部 若林 カズ子 氏	

意見交換会

16:35～

公害の被害や克服の歴史をいかに後世に伝えていくかを四大公害病の語り部の方とともに考えます。




<お問合せ> 富山県立イタイタイ病資料館
 〒939-8224 富山市友杉15-1番地
 TEL 076-428-0830
 FAX 076-428-0833
 URL <http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/>